



令和2年7月14日

各 位

会 社 名 アクサスホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 久岡 卓司
(JASDAQ・コード3536)
問合せ先 取締役経営管理部長 新藤 達也
(TEL. 078-251-8844)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和2年4月10日に公表した令和2年8月期(令和元年9月1日～令和2年8月31日)の通期連結業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 令和2年8月期通期連結業績予想数値の修正(令和元年9月1日～令和2年8月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 13,404	百万円 231	百万円 117	百万円 288	円 銭 9.50
今回修正予想(B)	13,404	306	207	358	11.82
増減額(B-A)	—	74	90	70	
増減率(%)	—	32.3	77.2	24.4	
(ご参考)前期実績 (令和元年8月期)	13,333	181	97	△42	△1.40

2. 修正の理由

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う令和2年4月発令の緊急事態宣言や移動自粛要請等により、長引く外出自粛や在宅勤務が浸透し、消費者の購買頻度や購買チャネル等、日常の消費活動に変化が生じております。当社グループの事業ポートフォリオにおいては、自粛の影響を受けたスポーツ関連用品や、飲食店や業務用酒販卸への酒類等の販売が減少した一方で、新型コロナウイルスの感染予防対策の需要による衛生用品や、ステイホーム下においてライフスタイルを豊かにする雑貨、インテリア、DIY、ガーデニング用品等の販売が増加しており、商品販売構成に変化が生じると見込まれるものの、新型コロナウイルス感染症関連による売上総利益の計画値への影響は限定的になるものと見込んでおり、中長期的な構造改革の推進の一環である不動産賃貸事業に関しても、安定的な収益獲得に寄与しております。また、主として、小売セグメントの販売施策の見直し等による販売費及び一般管理費の合理化等に伴い、販売費及び一般管理費は計画値未満で推移し、営業利益、経常利益並びに親会社に帰属する当期純利益は計画値を上回って推移しております。つきましては、当第3四半期連結累計期間の業績も踏まえ、通期連結業績予想を上記のとおり修正するものとなりました。

(注) 上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上